

事業番号	294
------	-----

平成24年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	農業集落排水整備事業						担当部	上下水道部							
	会計区分	農業集落排水事業特別会計			事業類型	施設整備系		担当課	下水道課							
	事業期間	平成12年度以前			～ 平成30年度以降			担当係	建設係							
	総合計画 分野別計画	主目的	5 都市基盤		25 汚水・排水処理		3 水洗化を促進する									
		副目的	25-3		25-4											
	予算区分	款	2		項	1		目	1		大	2		中	1	
	根拠法令・個別計画															
	実施・運営方法 ※費用合計に占める 経費の内訳(割合)	直接実施・ 運営	100 %			委託	0 %			助成	0 %					
	目的 (対象をどの様な 状態にするのか)	民家等の早期接続により、地域環境保全と事業会計の健全な経営が求められる。生活雑排水の増大と排出成分による水質悪化により、取水した用水による水穂の減収や農作物の生育障害の発生に伴い、地域住民からの環境改善要望により生活環境改善、農業用水の水質保全を目的としている。														
	内容 (手段)	<p>下水道管未整備路線は、公共用地境界が確定した時、マンホールポンプはポンプの維持管理を省くため、上流家屋が接続する時に速やかに設置する。工事費については、上流部の接続申請がないため施工できなかった。 事務従事職員は、未接続家屋に対する戸別訪問(普及促進)を10月に実施している。</p> <p>【直接の経費】農業集落排水建設費 管路施設工事費:0千円 【その他財源の内容】 農業集落排水事業受益者分担金 一般会計繰入金</p>														
受益者負担	無															

		単位	H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	0	0	0	0	
		正職員	従事者数	人	0.10	0.10	0.10	0.10
			人件費	千円	531	531	531	531
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	531	531	531	531	531
	対前年比	%		100.0	100.0	100.0	100.0	
財源	一般財源	千円	531	531	531	531		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	下水道管整備	m	目標		114	114	114
実績				0	0	0	
マンホールポンプ整備	基	目標		2	2	2	2
		実績		0	0	0	
績	成果指標名	単位		H21	H22	H23	H24
			接続率	%	目標	-	68
			実績	61	70	74	
			目標				
			実績				

事業の自己評価	平成23年度の実施結果	事業の達成状況	下水施設で管渠は97%、マンホールポンプは80%完成している。接続率は年々増加しているが、残り施設の整備の目処は立っていない。
		事業実施における課題等	接続するためには、施主の工事費負担が伴うので、より一層粘り強く接続依頼をする。市からの依頼にも限界があるので、指定工事店に「水洗便所改造資金融資制度」の利用を関係者に説明してもらい、工事費用の軽減が可能であることを官民で広める必要がある。
		事業を縮小・廃止したときの影響	接続率100%で事業目的の地域環境保全と処理場の完全稼動が達成される。よって、事業を縮小したときは、既接続者に対する説明ができないし、処理場が過大施設となる。
今後の事業の方向性	方向性の判定	現状維持	
	判定理由	農政課により国庫補助事業により施工したものであり、接続率100%=処理場稼働率100%にする必要がある。	
	改善案等	行政(市)・民間(指定工事店)・地元(関係区)の3者が一体となって接続率100%に向かって努力をする。地権者より市に問い合わせがあった場合は、速やかに工事店に連絡をし、工事店に依頼があった場合は市に速やかに連絡をすることとし情報の共有を図る。	

二次評価	方向性の判定	判定理由
	現状維持	一次評価のとおり。